

解体されゆく

アン・ニン.

レーモンド建築

旧体育館

の話

作・オノマリコ

演出・富樫森

2016年

5月20日(金)

庄内町文化創造館
響ホール

映画24区

「山形・庄内」が生んだ映画監督・富樫森が初めて挑む舞台演出

『解体されゆくアントニン・レーモンド建築 旧体育館の話』

女子大に9人の学生が入学してくる。
生まれたばかりの希望と、あるいは既に朽ち始めた諦めと。
桜が散り夏が来て、容赦なく時は巡る。

やがて取り壊される古い体育館。
そこにはかつて存在した大正だか昭和だかの女たちの幻影が見える。
生きて死んで行くわたしたち。かつて生きて死んで行ったわたしたち。
やわらかな光の中の過去と現在。

「わたしはあなたも捨てると思う」
「わたしのこと、嫌いだった？」
「……」
「知らなかった」

時間が経つ、その事実が実はわたしたちに
本当の幸いをもたらしてくれることにまだ彼女たちは気づいていない。
その若く、初々しい身体。



〇〇：池田詩穂



平穂：渡辺樹里



痲瘋：根矢涼香



沈黙：大田恵里圭



鮎玉：黒田有彩



奔放：真下玲奈



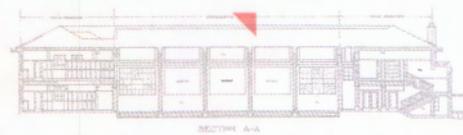
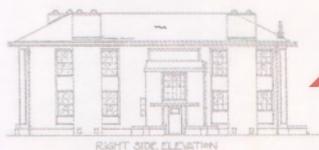
哲学：内山由香莉



息吹：堀春菜



敬虔：後東ようこ



東京で予約がとれない人気の舞台が「山形・庄内」で開催決定！！

オノマリコ 長い長いタイトルの作品です。愛称は「Q体」。上演に関わる方は、高校生からプロの俳優までみんな、この戯曲を「Q体」と呼びます。今回上演のお話をいただいて、まず初めに富樫森さんとお話をさせていただきました。そしてそこで、わたしとは異なる強い問いを持って、この戯曲を見ていただけるように感じました。富樫さんがどのようにテキストを広げ、どのように演劇にしていけるのか、その「Q」の先を見てみたいと思います。

富樫森 オノマさんのみずみずしくも骨のある言葉に触れていたいと思って飛び込んだはずなのだが、こうして9人の役者とスタッフが揃ってひとつの新しい種子が既にうごめき始めていることに気づく。ドキドキする何事かもう命を持ったのだ。私は死にものぐるいでせつせと水をやって、演劇という新しい土地に見たことのない花を咲かせよう。それが一体何色で、どんな形をしているのかすら見当がつかない。そこが面白い。

【オノマリコ / Onoma Riko】1983年生まれ。神奈川県藤沢市出身。東京女子大学文理学部哲学科卒。演劇ユニット「趣向」主宰。2013年、王子小劇場「佐藤佐吉賞2013」優秀脚本賞受賞。2015年、シアターラム ネット・ジェネレーションvol.7にて『解体されゆくアントニンレーモンド建築旧体育館の話』上演。2016年1月、マガルシアターin KAATに選出、エスグラフィーの力を借りた新作『THE GAME OF POLYAMORY LIFE』を上演。高校生との作品制作にも積極的に取り組む。近年は「劇作家が世界でできること」を考えている。

【富樫森 / Togashi Shin】山形県鶴岡市出身。立教大学文学部英米文学科卒。2001年「非・バランス」で長編デビュー。思春期の少女を瑞々しく描き、ヨコハマ映画祭新人監督賞。以後の代表作に「ごめん」「星に願いを。」「あの空をおぼえてる」等がある。「傷跡」、「夏がはじまる」を映画24区で手掛け、その後2013年「おしん」が中国「金鶏百花映画祭」の国際映画部門最優秀作品賞、監督としても山路ふみ子映画賞を受賞。特に新人及び若手の演出に定評がある。この度念願の舞台演出に初めて臨む。

▲ 公演スケジュール

2016年 5月20日(金) 18:30 — 開場
19:00 — 開演

▲ 劇場

庄内町文化創造館 響ホール
〒999-7781 山形県東田川郡庄内町余目字仲谷地280
Tel.0234-45-1433
JR余目駅より車で5分(徒歩20分)※隣接する無料の駐車場があります。

▲ チケット(全席自由・税込)

前売…… ¥3,000 当日…… ¥3,500

※未就学児童はご入場いただけません。
※当日券の発行は行いますが満席の場合、お席を確保できない場合がございます。予めご了承ください。

チケット取扱い	庄内町文化創造館 響ホール	Tel.0234-45-1433	酒田市 みずほ八文字屋	Tel.0234-22-3144
	庄内町BookCity とみや	Tel.0234-42-1038	鶴岡市 八文字屋エビス店	Tel.0235-24-3022
	庄内町あまらめホットホーム(JR余目駅内)	Tel.0234-43-3900	鶴岡市 京田屋酒店	Tel.0235-22-1218
	酒田市 マリーン5清水屋	Tel.0234-24-5511	鶴岡市 Barラピタ	Tel.080-5574-0880

▲ スタッフ

作：オノマリコ 演出：富樫森 企画・制作：映画24区

プロデューサー：三谷一夫 衣裳：宮本茉莉(STAN-S) 振付：入手杏奈 宣伝美術：矢島拓巳・林啓太 宣伝写真：吉田藍 宣伝：長岐真裕 協力：PHaT PHOTO写真教室 資料提供：株式会社レーモンド設計建築事務所

主催：富樫森監督を応援する会 後援：鶴翔同窓会・鶴翔同窓会余目支部